

(第 3 回)・最終) 変更契約の内容

契約変更年月日	令和6年5月30日
契約業者名	(株) 早野組
契約業者の住所	山梨県甲府市東光寺一丁目4番10号
工事の名称	R4国道20号甲府住吉・徳行電線共同溝工事
工事場所	山梨県甲府市住吉4丁目地先、山梨県甲府市徳行3丁目地先
工事種別	アスファルト舗装
工事概要	舗装工 1式 区画線工 1式
工期(自)	令和5年4月1日
工期(至)	令和6年8月30日
契約金額	188,122,000 円(税込み)
変更金額	0 円(税込み)
変更後の契約金額	188,122,000 円(税込み)
変更理由	現地調査の結果、過年度施工した「R3国道20号甲府住吉電線共同溝その他工事」区間において、仮復旧舗装の経年劣化により、著しい舗装損傷区間があることが判明した。地元からの要望もあることから、隣接する本工事にて仮復旧舗装の修繕を行うものである。

(第 4 回)・最終) 変更契約の内容

契約変更年月日	令和6年7月26日
契約業者名	(株) 早野組
契約業者の住所	山梨県甲府市東光寺一丁目4番10号
工事の名称	R4国道20号甲府住吉・徳行電線共同溝工事
工事場所	山梨県甲府市住吉4丁目地先、山梨県甲府市徳行3丁目地先
工事種別	アスファルト舗装
工事概要	【住吉工区】 仮設工 1 式 舗装版撤去工 1 式 開削土工 1 式 電線共同溝工 1 式 付帯設備工 1 式 舗装工 1 式 排水物構造工 1 式 防護柵工 1 式 道路付属施設工 1 式 区画線工 1 式 構造物撤去工 1 式 舗装工 1 式 区画線工 1 式 【徳行工区】 仮設工 1 式 舗装版撤去工 1 式 開削土工 1 式 電線共同溝工 1 式 付帯設備工 1 式 舗装工 1 式 排水物構造工 1 式 縁石工 1 式 防護柵工 1 式 道路付属施設工 1 式 区画線工 1 式 構造物撤去工 1 式
工期 (自)	令和 5年 4月 1日
工期 (至)	令和6年7月29日
契約金額	191,972,000 円(税込み)
変更金額	81,620,000 円(税込み)
変更後の契約金額	273,592,000 円(税込み)

変更理由	1. 仮設工 1) 本現場では湧水が出ており、埋戻しが困難なため、水替えの必要が生じたため、水替工を追加する。 2) 交通管理者（山梨県警察）との協議の結果、当初見込んでいた交通誘導警備員の人数が大幅に増えた。また試掘およびレーダー探査、道路植栽撤去工等の追加により、それに掛かる交通誘導警備員が必要となった為、交通管理工を数量精査（増）する。 2. 舗装版撤去工 1) 舗装切断時に発生する濁水（汚泥）を適正に処理する為舗装版破碎工を追加する。 2) 現地調査の結果、既設舗装構成およびコンクリート舗装版（無筋）が、当初設計と異なり既設舗装構成厚の増およびコンクリート舗装版（鉄筋）となり、舗装版破碎工を増工する。 3. 舗装工 1) 現地調査の結果、仮舗装端部からの雨水流入を防止する為、シーリングの施工を行うこととなり、アスファルト舗装工を追加する。 2) 現地精査の結果、特殊部施工により、植樹帯の機能を果たせなくなった箇所に、粉塵対策として透水性舗装を新設および、舗装端部に防草対策（ウィードコート）施工を行うこととなり、アスファルト舗装工を追加する。 4. 付帯設備工 現地調査の結果、一部横断水路の土被りが浅く、横断水路の管路上越をするために、超速硬コンクリート、防護鉄板、エキスパンドメタル、セラミックでの防護の必要が生じたため、付帯設備工を追加する。 5. 排水構造物工 現地調査の結果、既設街渠の歩車道境界B種を再利用としていたが、劣化が著しく再利用に適さないことや、早期交通開放を考慮し、プレキャストL型側溝を新設することとなり、側溝工を数量精査（減）および側溝工を追加する。 6. 道路附属物施設工 現地調査の結果、既設車線分離標の支障箇所を一時撤去・再設置としていたが、既設車線分離標の経年劣化が著しく再設置に適さない為、撤去・新設することとなり、道路附属物工を数量精査（減）および道路附属物工を追加する。 7. 構造物撤去工 1) 現地調査の結果、引込管等施工の支障となる水路内照明回路の一時切り回しの必要が生じたため、道路附属施設撤去工を追加する。 2) 現地調査の結果、支障となるコンクリート塊が確認され、撤去・処分の必要が生じたため、道路附属施設撤去工を追加する。 3) 現地調査の結果、電線共同溝の支障となる植栽木が確認され、撤去・処分の必要が生じたため、道路植栽撤去工を追加する。 8. 共通仮設費 受注者と協議の結果、情報ボックス等の支障物件を確認するため、試掘およびレーダー探査の必要が生じたため、準備費を追加する。
-------------	---